

製品名: CD30 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM82838**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	WB,ICC,ELISA,FC
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	63.7kDa

抗原情報

遺伝子名	CD30
別名	Ki-1; D1S166E,TNFRSF8
遺伝子 ID	943.0
SwissProt ID	P28908
免疫原	大腸菌で発現したヒト CD30 (AA: 416-595) の精製された組み換え断片。

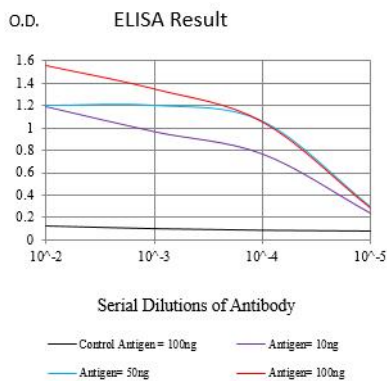
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、TNF 受容体スーパーファミリーのメンバーです。この受容体は活性化 T 細胞および B 細胞に発現しますが、休止期 T 細胞および B 細胞には発現しません。TRAF2 および TRAF5 はこの受容体と相互作用し、NF-κB の活

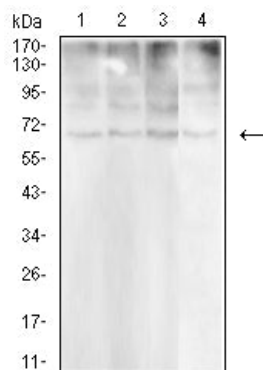
性化につながるシグナル伝達を媒介します。この受容体はアポトーシスの正の調節因子であり、自己反応性 CD8 エフェクター T 細胞の増殖能を抑制し、自己免疫から体を保護することが示されています。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする 2 つの選択的スプライシング転写バリエーションが報告されています。

研究分野

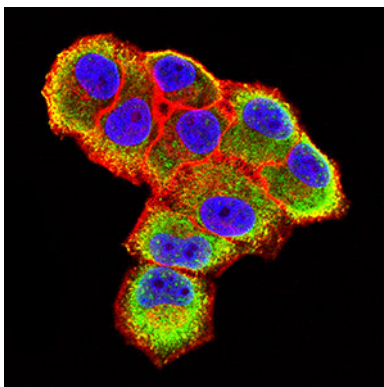
画像データ



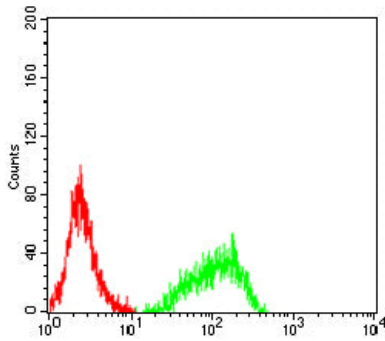
黒線: コントロール抗原 (100 ng) ; 紫線: 抗原 (10 ng) ; 青線: 抗原 (50 ng) ; 赤線: 抗原 (100 ng)



Hela (1) 、MCF-7 (2) 、HCT116 (3) 、および PC-3 (4) 細胞溶解物に対する CD30 マウス mAb を使用したウエスタンブロット分析。



CD30 マウス mAb (緑) を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。青: DRAQ5 蛍光 DNA 色素。赤: Alexa Fluor-555 ファロイジンで標識されたアクチンフィラメント。



CD30 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。